

TBS09

Bluetooth ステレオシーバー 取扱説明書



安全上のご注意

本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。また、ご使用になる接続機器の取扱説明書の「Bluetooth」に関する項目もあわせてお読みください。取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 人が死にまたは重傷を負う可能性が想定される内容。

被害事象：異常発熱・火災・感電・事故・誤飲・破裂・ケガ・熱傷など。

- 運転中は充電操作をしない。
- 分解・改造をしない。
- 製品に金属などを差し込まない、コネクタ端子を金属などでショートさせない。
- 病院や交通機関の一部で、電源 OFF を義務付けられている場所では本製品を使用しない。
- 航空機搭乗前に本製品の電源を切り、機内では使用しない。
- 水につけたり濡らさない・水濡れ品は使用しない・濡れた手で使用しない。
- 指定の電圧以外の電源で使用しない。
- 使用前に各接続部を確認し、ホコリなどの付着やコネクタ部の変形・破損したものは使用しない。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具などのそばや、湿度の高い場所で使用・保管しない。
- 乳幼児・小児の手の届く場所で使用・保管しない。
- 使用しない場合、全ての接続箇所をはずし、危険な場所に保管しない。
- 充電器やパソコンなどの出力端子同士を接続しない。
- 使用時に接続部を確認してまっすぐ接続し、無理な力を加えて接続しない。
- 火中に投入しない。
- 電子レンジ、オーブンなどで加熱しない。
- 雷がなりはじめたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらない。
- 重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かない。
- 投げたり、衝撃を与えない。

注意 人が軽傷および物的損害を負う可能性が想定される内容。

被害事象：出力出す・反応せず・断線・腐食・破損・故障・ケガなど。

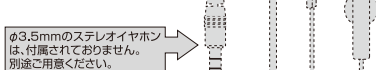
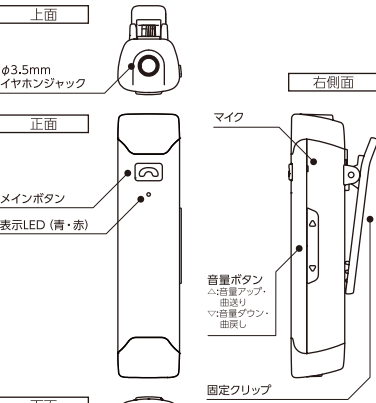
- コネクタ端子電極部に水分を付着させたり、結露した状態で使用しない。
- 充電対象機器を充電中に、本製品や充電対象機器が熱くなったり異常を感じた場合は使用しない。
- 5℃から 35℃の屋内環境で使用する。それ以外の環境では使用しない。
- 10℃から 40℃の環境下で保管する。それ以外の環境では保管しない。
- コネクタをはずす際は、コネクタ本体を持っておこなう。ケーブルを持って強く引っ張らない。
- 内蔵電池が液漏れした場合、素手でさわらない。失明の恐れがあるので、液を目に触れないようにする。万一、液が目に入った場合は水道水の水で十分洗い、医師の治療を受ける。
- 液が服についていても水道水などで十分洗い流す。皮膚に異常が有る場合、医師に相談する。

使用上のご注意

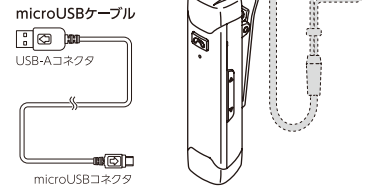
- 本製品は、運転中や周囲の音が聞こえないと危険な場所では、事故の原因となりますので、ご使用にならないでください。
- 本製品をご使用になる時は音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大音量で長時間聴くと聴力に悪い影響を与える原因となります。
- ご使用になるアプリケーションやスマートフォンによっては本製品の各機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。
- ※アプリケーションごとの動作検証はおこなっておりません。
- 本製品を使用中、スマートフォンをポケットやバッグの中に入れても電波が遮られ、音が途切れる場合があります。
- 本製品をポケットやバッグの中に入れて持ち歩くと強い力が加わらないようにご注意ください。
- 本製品の破損、故障の原因となります。
- 本製品には電池が内蔵されています。
- 出荷時には十分に充電されていますので、必ずご使用前に充電してください。
- 充電には、必ず付属の充電用microUSBケーブルをご使用ください。
- 満充電に要する時間は空の電池状態から約2時間です。
- 充電した後も使用時間が極端に短くなる場合は内蔵電池の寿命です。
- 内蔵電池は交換できません。あらかじめご了承ください。
- 内蔵電池が完全に充電していると、充電中の表示LEDが点灯するまでしばらく時間がかかる場合があります。
- 内蔵電池の残量が少ない状態で使用すると、内蔵電池の寿命を縮める原因となり、待ち受け時間も短くなります。
- ご使用前には毎回充電するようにしてください。
- 長期使用しない場合は、約1ヶ月ごとに充電してください。
- シンナー、ペーパー、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因となります。

製品構成と各部の名称

■ステレオシーバー本体



■付属部品



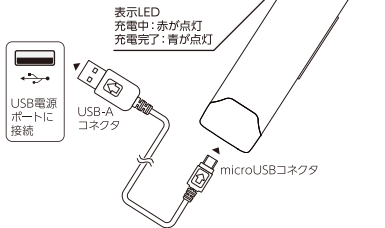
ステレオシーバーを充電します

ご使用前に必ず充電してください

- ①本製品のmicroUSB充電用ポートに、付属のmicroUSBケーブルで、USB電源ポートに接続してください。
 - ②充電中は本製品の表示LED(赤)が点灯します。
 - ③充電が完了すると本製品の表示LED(青)が点灯します。microUSBケーブルを抜いてください。
- ※満充電に要する時間は空の電池状態から約2時間です。

接続方向を間違わないでください

本製品のmicroUSB充電用ポートと付属のmicroUSBケーブルのmicroUSBコネクタの形状を良く見て、正しい向きで接続してください。万一、誤った向きで接続され、それに起因する故障、トラブルが生じても、当社は責任を負いかねます。



※本製品付属のmicroUSBケーブルに他のUSB機器を接続しないでください。

※ご購入後、初めての充電には約3時間かかる場合があります。

※接続するUSB電源ポートにより充電完了後も本製品の表示LED(青)が点灯しない場合があります。

※充電完了後は必ず、USB電源ポートから付属のmicroUSBケーブルをはずし、ステレオシーバーもはずしてください。

※長期使用しない場合は、約1ヶ月ごとに充電してください。

ご使用方法

電源の入力方、切り方

- メインボタンを約2秒長押ししてください。(ピープ音が鳴ります)
 - ピープ音は、接続したイヤホンより聞こえます。
- ※ご購入後、初めて電源をONにした場合やBluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンが近くに無い場合などには、シーバーは自動的にペアリングモード(表示LEDの赤と青が交互に点滅)になります。
- ※ペアリングモード(表示LEDの赤と青が交互に点滅)が約5分継続すると、ピープ音が鳴り本製品の電源は自動的にOFFになります。再度、電源を入れる時はメインボタンを約3秒長押しして電源を入れ直してください。

音量調整

- 音量ボタン(△)と音量ボタン(▽)を短く押して調整してください。
- ※長く押すと別の機能が働きますのでご注意ください。
- ※スマートフォンやアプリによっては、音量設定が必要な場合があります。スマートフォンの音量設定方法につきましてはスマートフォンの取扱説明書やアプリの使用方法などをご覧ください。

音量ボタン(△) 音量あげ▶短く押す(最大まであげるとピープ音が鳴ります)。

音量ボタン(▽) 音量さげ◀短く押す(最小まで下げるとピープ音が鳴ります)。

スマートフォンとのペアリング・接続

初めてご使用の際には、スマートフォンとステレオシーバーをそれぞれ接続手として登録(ペアリング)する必要があります。



ペアリング後、スマートフォンとステレオシーバーをBluetooth接続することにより通話可能になります。

※ペアリング後、スマートフォンの機種により自動で音楽再生される場合がありますので、ご注意ください。

- ①スマートフォンと電源OFF状態のステレオシーバーを1m以内に置き、途中に障害になる物が無いことをご確認ください。スマートフォンのBluetooth設定をONにしてください。

- ②ステレオシーバーのメインボタンを約3秒長押しすると、表示LEDの赤色と青色が交互に点滅しペアリングモードになります。

※一度ペアリングしたスマートフォンがBluetooth設定ONの状態に近くにあると、ステレオシーバーがそのスマートフォンとの接続を優先するためペアリングモードにならない場合があります。新たな機器とペアリングをおこなう際は既にペアリング済みの機器のBluetooth設定をOFFにしてください。

※約5分以内にペアリングが完了できない場合、ペアリングモードが自動で解除され、本製品の電源は自動的にOFFになります。



- ④スマートフォンが本製品を認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型番名「TBS09」が表示されるので、スマートフォンを操作し選択してください。

- ⑤スマートフォンからパスキー(認証コード)の入力を要求されたら「0000」数字のゼロ4つを入力してください。
- ※パスキー入力がないスマートフォンもあります。

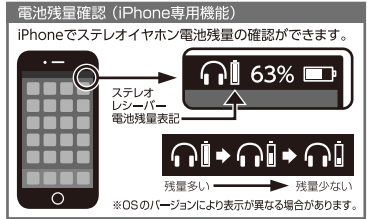
※パスキー(認証コード)はパスコード、PINコード、PINナンバーなどと表示される場合があります。

※スマートフォンによっては、パスキー入力画面に移る前に、スマートフォンの端末暗証番号の入力を求められる場合があります。その場合は、あらかじめ決められた暗証番号か、お客様が任意で設定された暗証番号を入力してください。本製品のパスキーとは異なりますのでご注意ください。

①本製品とスマートフォンの接続が完了し、通信可能状態になるとステレオレシーバーの表示LEDは、約5秒間隔で表示LED(青)が1回点滅します。

①一度ペアリングをおこなえばスマートフォンやステレオレシーバーの電源を切ったりBluetooth機能をOFFにするなどして接続が切れた場合でも、次に使用する際に再度ペアリング操作をおこなう必要はありません。ただし、「接続」については、自動で接続までおこなう機種と、スマートフォンによる接続操作が必要な機種があります。スマートフォンによる接続操作については、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

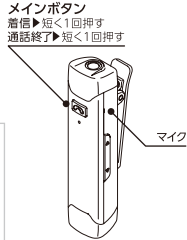
※本製品は複数のスマートフォン(最大8台)とペアリングが可能です。
 ※ペアリング情報を削除する場合は、スマートフォンの登録リストから「BS09」を削除してください。
 ※スマートフォン側で「対応アプリ」の選択画面が出た場合は「ハンズフリー(HFP)」「音楽データ(A2DP)」【オーディオモジュール(AVRCP)】を選択してください。【ワイヤレス機器】「ヘッドセット」などは選択しないでください。
 ※以下の場合は再度ペアリングが必要になります。
 ・スマートフォンから本製品とのペアリング情報が削除された場合。
 ・ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリング情報を削除し再度ペアリングの操作をおこなってください。



電話機能について

電話を受ける

- ①スマートフォンに着信したら、メインボタンを短く1回押ししてください。
- ②通話を終了するには、メインボタンを短く1回押ししてください。



※ステレオレシーバーに接続したイヤホンから聞こえる着信音は、スマートフォンに設定した音とは異なる場合があります。着信口などを設定している場合も同様です。
 ※スマートフォン本体から着信音が鳴動するように設定している場合、ステレオレシーバーに接続したイヤホンからは着信音が聞こえない場合があります。
 ※通話状態になると、少シタイムラグが発生する場合があります。

●着信拒否

着信中に、メインボタンを長押しすると、着信を拒否することができます。

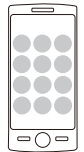


※着信拒否時の動作は、スマートフォンや設定により異なります。例：着信を遮断する・接続できない音のアラウンドが流れる・留守番電話サービスに接続するなど、詳しくはスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。
 ※スマートフォンによっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

電話をかける

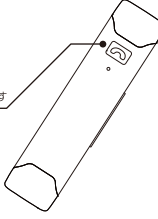
- ①電話をかけるには、スマートフォン側で発信操作をおこなってください。

発信操作はスマートフォンでおこなう



※スマートフォンにより、自動的に本製品での通話が開始できない場合があります。その場合は発信後、スマートフォンを操作して音声通話を本製品に切り替える必要があります。スマートフォンの操作方法につきましては、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
 ※本製品の操作でスマートフォンとの音声通話の切り替えはできません。

- ②通話を終了するには、メインボタンを短く1回押ししてください。



●リダイヤル

スマートフォンが待ち受け時に、メインボタンをダブルクリック(短く2回押し)すると、スマートフォンから最後に発信した番号に発信します。



※スマートフォンによっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

操作一覧

状態	操作 / 効果音	表示
ステレオレシーバーの充電	ステレオレシーバー本体にmicroUSB ケーブルを接続	充電中⇒ LED 赤【点灯】 充電完了⇒ LED 青【点灯】
電源 ON	メインボタンを約2秒押しす(ピープ音が鳴る)	接続可能機器がない場合：ペアリングモード⇒ LED 赤青【交互に点滅】 接続可能機器がある場合：接続⇒ LED 青【約5秒に一回点滅】
電源 OFF	メインボタンを約3秒押しす(ピープ音が鳴る)	LED 赤【点灯】後、電源 OFF
待受け状態	—	LED 青【約5秒に一回点滅】
スマートフォンとの接続が切断した場合	ペアリングモード約5分経過後、自動的に電源OFF(ピープ音が鳴って電源オフ)	ペアリングモード⇒ LED 赤青【交互に点滅】 電源 OFF ⇒ LED 赤【点灯】後、電源 OFF
バッテリーLOW警告：警告音	—	LED 赤【約20秒に一回点滅】

電話機能

着信時	—	LED 青【約5秒に一回点滅】
電話を受ける	メインボタンを短く押しす	—
電話をかける	スマートフォン側で発信操作	—
通話中	—	LED 青【約3秒に一回点滅】
通話を終了する	メインボタンを短く押しす	—
着信拒否	着信時にメインボタンを長く押しす	—
リダイヤル	待受け状態時にメインボタンを2回押しす	—
音量調整	音量ボタン(Δ)もしくは音量ボタン(▽)を短く1回押しす	—

オーディオ機能について

音楽再生/オーディオビジュアル再生

スマートフォンが機器操作機能(AVRCP)に対応している場合は、ステレオレシーバーでスマートフォンの音楽再生(基本操作)ができます。

※スマートフォンの対応機能については、スマートフォンの取扱説明書をご確認ください。
 ※スマートフォンがAVRCPプロファイルに対応していない場合はご使用できません。
 ※スマートフォンによっては、全ての操作に対応しない場合があります。

音楽の再生/停止

- ①メインボタンを短く1回押しすと、音楽が再生されます。
- ②再度、メインボタンを短く1回押しすと、音楽が停止します。

メインボタン
音楽再生/停止▶短く1回押し
着信通話に切り替え▶短く1回押し
通話を終了し音楽再生に戻す▶短く1回押し

音楽再生中に着信通話をする

- ①スマートフォンに着信があると、音楽が一時停止し、ステレオレシーバーに接続したイヤホンから着信音が聞こえます。
- ②メインボタンを短く1回押しすと、通話状態になります。
- ③通話を終了するにはメインボタンを短く1回押ししてください。通話終了後、音楽再生に戻ります。

※スマートフォンの設定により着信音がステレオレシーバーに接続したイヤホンから聞こえない場合があります。詳しくはスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。
 ※スマートフォンによっては、通話終了後自動で音楽再生に戻らない場合があります。その場合は、スマートフォンで音楽再生をおこなってください。
 ※スマートフォンによっては、音量調節ができない場合があります。

音楽の曲送り/曲戻し

- ①再生中に音量ボタン(Δ)を長く(2秒)押しすと、次曲に曲送りされます。
- ②再生中に音量ボタン(▽)を長く(2秒)押しすと、曲頭に曲戻しされます。
- ③曲頭に曲戻した直後、音量ボタン(▽)を長く(2秒)押しすと、前曲に曲戻しされます。

音量ボタン(Δ)
曲送り▶長く(2秒)押しす
音量ボタン(▽)
曲戻し▶長く(2秒)押しす

ワンセグ/フルセグ視聴時の操作

本製品は、SCMS-T方式で保護された音楽やワンセグ/フルセグ音声に対応しています。スマートフォンでのワンセグ/フルセグ視聴中に、ステレオレシーバーで基本操作をおこなうことができます。

※スマートフォンがAVRCPプロファイルに対応していない場合はご使用できません。
 ※スマートフォンがSCMS-T方式に対応していない場合はご使用できません。
 ※スマートフォンによっては、全ての操作に対応しない場合があります。

チャンネル操作

- ①音量ボタン(Δ)を長く押しすと、チャンネルを一つ送ります。
- ②音量ボタン(▽)を長く押しすと、チャンネルを一つ戻します。

音量ボタン(Δ) チャンネル送り▶長く押しす
音量あげ▶短く押しす

音量ボタン(▽) チャンネル戻し▶長く押しす
音量下げ▶短く押しす

視聴中に着信通話をする

- ①スマートフォンに着信があると、音声が一時停止し、ステレオレシーバーに接続されたイヤホンから着信音が聞こえます。
- ②メインボタンを短く1回押しすと、通話状態になります。
- ③通話を終了するにはメインボタンを短く1回押ししてください。通話終了後、ワンセグ音声に戻ります。

メインボタン
着信通話に切り替え▶短く1回押し
通話を終了しワンセグ音声に戻す▶短く1回押し

※スマートフォンの設定により着信音がステレオレシーバーに接続されたイヤホンから聞こえない場合があります。詳しくはスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。
 ※スマートフォンによっては、通話終了後自動でワンセグの音声に戻らない場合があります。その場合は、スマートフォンで操作をおこなってください。